

9・10月は敬老月間

いきいきかがやこう

60歳以上対象の催しを開催

市と西宮市シニアライフ協会は、9・10月を敬老月間として、60歳以上を対象としたさまざまな催しを開催します。

申込・問合せは西宮老人福祉センター(〒663-8233 津門川町2-28 ☎0798-34-3334)へ。

♣️工芸サークル編物教室

「工芸サークル編物教室」の参加者を募集します。要教材費など。

【日程】9月8日～11月24日の第2・4木曜午後1時半から
【会場】西宮老人福祉センター
【定員】10人
【申込】往復ハガキに「編物教室希望」、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、9月1日(消印有効)までに西宮老人福祉センターへ。多数の場合抽選

♣️高齢者芸能大会

「高齢者芸能大会」の参加

利用者を募集します。西日とも、運行経路・時間は同じです。

利用者募集

バスで 白水峡公園墓地へ

9月23・25日

市と阪急バスは、9月23日(金・祝)・25日(日)に運行する白水峡公園墓地への墓参バスの

者作品展」の出品作品を募集します。募集部門は、絵画・書・写真・工芸の4部門です。出展は部門ごとに1人1点まで。個人が制作した未発表のものに限ります。出展希望者は、作品を受付期間に西宮老人福祉センターへ持参してください。

は210センチ×90センチ以内。額装か外枠▽②書：半紙以上で縦形210センチ×60センチ以内、横形60センチ×180センチ以内、方形152センチ×152センチ以内。額装、軸装など▽③写真：四つ切り以上(組写真は3枚までで四つ切りのみ)。額装かパネル張り▽④工芸：仏像・魚拓・珍木・盆栽類を除く
【出展料】1点500円
【受付期間】9月20日～22日



対象は7月31日現在、本市に住民登録か外国人登録をしている人です。対象者は100歳を迎えられる皆さん(97人)に記念品を10月中旬に贈呈します。

米寿のお祝い

今年度中に88歳を迎えられる皆さん(1370人)に記念品を贈呈します。対象は大正12年4月1日～13年3月31日に出生し、4月1日現在、本市に住民登録か外国人登録をしている人です。

【料金】片道600円(小学生以下300円)
【定員】両日で280人
【申込】往復ハガキに住所、氏名、電話番号、希望日(第2希望がある場合は記載を)、人数、乗車場所(「阪急西宮北口駅」か「JR西宮駅」か「市役所本庁舎前」)、下車場所(「墓地前」か「中央園地西側」)を書き、9月2日(消印有効)までに西宮市都市整備公社斎園管理課(〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798-35-3527)へ

午前9時半～午後4時 ※平成20年度以降に市長賞または議長賞・社会福祉協議会理事長賞などを2回以上受賞した人を対象とした「特別出展枠」あり。定員5人。申込は往復ハガキに「特別出展希望」、種目、題名、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、9月14日(必着)までに西宮老人福祉センターへ。多数の場合選考あり

大雨・強風に要注意



9月1日は「防災の日」

9月1日は「防災の日」です。大正12年の同日に発生した関東大地震の教訓と台風や大雨の多いこの時期に防災意識を促す意味を込めて定められました。今年の3月11日には東日本大震災が発生し、私たちは自然災害の恐ろしさを改めて思い知らされました。いざというとき、被害を最小限に抑えるには、日頃からの備えが大切です。防災の日を機会に、家族の皆さんで災害への備えについて考えてみましょう。問合せは防災対策グループへ。

秋雨前線による長雨や台風シーズンを迎え、ますます災害に対する注意が必要になります。台風は、大雨や強風だけでなく、高潮や土砂災害も引き起こすため、注意が必要です。身の回りの安全を確認してみましょう。問合せは防災対策グループ(0798-35-3626)へ。

強風対策

台風が強まってからの屋外での作業は危険です。強風で屋根のかわらやトタンが飛ばないように、日頃から点検しておきましょう。

大雨対策

自宅の周りの側溝や排水溝は詰まっていますか。日頃から掃除をして雨水があふれないようにしておきましょう。

避難対策

自宅の周りが冠水し、浸水の

※非常時持ち出し品一覧表※

食料品	3日分の飲料水・乾パン・クラッカーなど
生活用品	携帯ラジオ、懐中電灯、電池、ろうそく、ライター(マッチ)、洗面用具、ナイフ、栓抜き、缶切り、ティッシュ、タオル、ビニールシート、マスク、ごみ袋、鍋、水筒など
医薬品	救急医薬品、常備薬など
衣類	上着、下着、靴下、軍手、帽子、防寒衣、雨がっぱなど
育児用品	粉ミルク、哺乳瓶、紙おむつなど
貴重品	現金、預金通帳、健康保険証、免許証など

◆保健所からのお知らせ◆ 牛肉の流通状況等の調査結果について

放射性セシウムに汚染された稲わらを給与された疑いのある牛192頭が福島県須賀川市から西宮市食肉センターに出荷され、同センターでと蓄・出荷された件で、保健所は、牛肉の流通状況等の調査を行いました。

8月17日現在、19府県(120市、18町)へ流通したことが判明しました。192頭のうち83頭分の検査が終了し、1頭からは放射性セシウムは検出されませんでした。残りの82頭から検出された放射能は1キログラムあたり最大でも100.9ベクレル、平均は54.4ベクレルで、厚生労働省が定めた暫定規制値である500ベクレルを下回る結果となっています。

なお、暫定規制値は、放射性物質を含む食品の1年間の摂取量を想定して、1年間摂取し続けたとしても影響が出ないとする目安です。詳しくは市のホームページ(くらしの情報→健康→食品衛生)をご覧ください。

今後の調査結果については、順次ホームページや本紙などでお知らせする予定です。問合せは保健所食品衛生グループ(0798-26-3668)へ。